

『第3回科学の甲子園島根県代表チーム スキルアップ講座』

日時：平成27年3月14日（土）

3月14日(土)に益田高校において、島根県教育委員会の主催で「科学の甲子園島根県代表チーム スキルアップ講座—地学—」が開催されました。

島根県立三瓶自然館サヒメル 中村 唯史氏に指導をお願いしました。2年連続島根県代表となった益田高校チーム8名が地学の実技競技のための講習を受けました。まず地質学は100年～1億年までの様々な時間のスケールで成り立った要素が混在しているため、日常の感覚ではわかりづらいことがあることを説明していただきました。そのうえで、岩石の種類とそのできかたを、島根県のどこにあってどのようなものなのか実際の映像を使って教えていただきました。またクリノメーターを使って地質図の作成方法を学びました。最後に中海・宍道湖を例に過去約1万年間の沖積平野の発達過程を解説していただきました。

今年度は3回にわたり科学の甲子園スキルアップ講座を開催していただきました。「物理」は島根大学総合理工学部 藤原 賢二教授、本山 岳准教授、宮本 光貴准教授、舩木 修平助教、「情報」は島根大学総合理工学部 六井 淳講師、「化学」は島根大学総合理工学部 清家泰教授、菅原 庄吾助教、江川美千子助手、「地学」は島根県立三瓶自然館 中村 唯史氏に熱心に指導していただきました。科学の甲子園全国大会では指導していただいた皆様の熱意に応えられるよう頑張りたいと思います。

第4回科学の甲子園全国大会は3月20日(金)～23日(月)の日程で、茨城県つくば市つくば国際会議場などで開催されます。

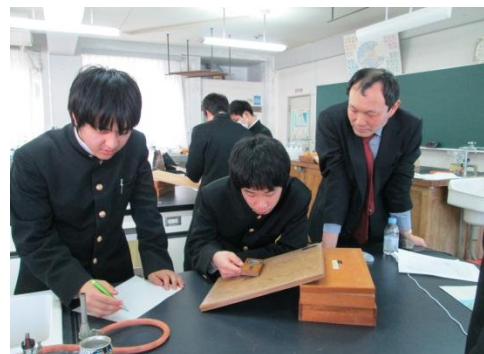
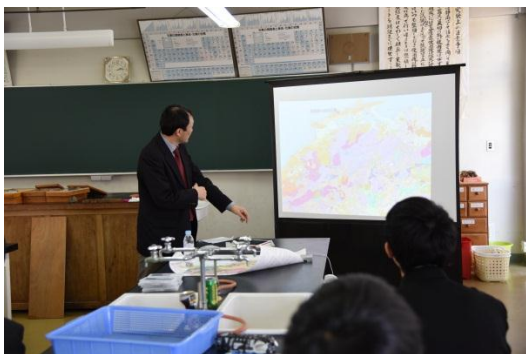
開会式です



島根県には特徴的な地形、岩石があります。



岩石は色、含まれている鉱物、粒子の形状で見分けます。



クリノメーターを使って地質図の作成方法の実習を行いました。